

医療安全 実践教育 研究会

テーマ

医療におけるマネジメントの役割
ーコロナ禍における病院経営の
サステナビリティー

日時

2021年10月17日(日)

10時00分～17時00分
(9時30分 受付開始)

会場

オンライン開催

第9回学術集会

主催: 医療安全実践教育研究会

共催: 滋慶医療科学大学大学院

プログラム

■ 開会

■ 大会長講演

医療におけるマネジメントの役割
ー働きがいのある最高の組織づくりに向けてー
滋慶医療科学大学大学院 研究科長・教授 狩俣 正雄

■ 特別講演

専門職の組織とマネジメント
同志社大学 政策学部 教授 太田 肇

■ 一般演題発表

■ 基調講演

働き方改革と経営戦略
社会医療法人明和会医療福祉センター
サステナブル本部 人事統括主幹 竹中 君夫

■ シンポジウム

コロナ禍における病院経営のサステナビリティ

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院
看護部長 谷岡 美佐枝

関西医科大学 理事/統括看護部長 安田 照美

社会医療法人信愛会 喉生会脳神経外科病院
副院長 出雲 幸美

大阪医科薬科大学病院 看護部長 中山 サツキ

■ 閉会の挨拶

医療安全実践教育研究会 代表世話人 木内 淳子

■ 閉会

実行委員長 田中 伸

ー お問い合わせ ー



学校法人大阪滋慶学園

滋慶医療科学大学大学院内

医療安全実践教育研究会 事務局

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-8

[TEL] 06-6150-1336

[FAX] 06-6150-1337

[E-mail] info@msers.org

[HP] <https://www.msers.org>

医療安全実践教育研究会

Japanese Society for Safety Education Research in Healthcare

ご挨拶(研究会の趣旨)

新型コロナウイルスは、これまでの社会の生活様式を大きく変える一方、世界的に深刻な経済的打撃を与え、病院も大幅な収入減に直面し、経営的に厳しい状況に置かれています。医療業界は、AI(人工知能)やDX(デジタル・トランスフォーメーション)等によって大きな変革を求められています。地域の医療提供体制や病院の再編・統合の問題、個々の医療機関での人員確保や働き方改革等の経営的課題も抱えています。このようなコロナ禍の厳しい経営環境下で、今回の学術集会は、病院がコロナ禍の課題を解決してどのように持続可能な経営を図れるか、そのためにどのような医療改革やイノベーションが求められるのか、そこでのマネジメントの役割は何か、を議論する機会にしたいと考えています。

大会長 狩俣 正雄

【学術集会】 演題登録方法

詳細はホームページ(登録フォーマット)をご覧ください。

演題登録受付期間：2021年6月1日(火)～7月2日(金)

[HP] <https://www.msers.org/>

【学術集会】 参加申し込み方法

学術集会の参加については、当研究会のホームページまたはFAXで、**2021年8月27日(金)**までにお申し込みください。(定員110名、先着順)

* 既に年会費をお支払い頂いている会員様も別途、参加申込みが必要です。

参 加 費 会 員 無 料

(抄録集代含む) **非会員 7,000円(学生 4,000円)**

申込み受付後、参加費振込口座をメールにてお知らせいたします。

【会員募集】 研究会入会受付中

特 典

- ・学術集会参加費無料
- ・会員専用ホームページ閲覧
- ・学術集会一般演題への応募

年会費

- ・正会員 6,000円
- ・学生会員 3,000円
- ・賛助会員 1口 20,000円
(学術集会参加費2名まで無料)

入会手続はホームページをご覧ください。

【学術集会】 参加申し込み

下記事項を記載の上、ホームページまたはFAX(06-6150-1337)でお申し込みください。

お名前(ふりがな)(必須)

会員 ・ 学生会員 ・ 非会員(○を付けてください)(必須)

勤務先

部署名

職種(必須)

役職

(学生は学校名、学科名、学年を書いてください)

連絡先(必須) 〒

勤務先 ・ ご自宅(○を付けてください)(必須)

電 話(必須)

FAX

Eメール(必須)

※ メールを受信設定において、「@msers.org」及び「@juhs.ac.jp」からのメールが受信できるように、設定をしてください。